

# 今小路通り歩行者尊重道路

## 専門部会ニュース

第 13 号

平成 19 年 5 月発行

今小路通り歩行者

尊重道路専門部会

### 第13回専門部会を4月18日に開催しました。

### 第 11 回ワークショップが開かれました。

整備プランの策定について

第12回に引き続き、提案された交通規制に関するプランについて、全体会議で意見交換を行い、それぞれのプランに対して評価を行いました。

8つあるプラン(プラン図参照)のうち、プラン1、2については前回で検討しましたので、今回は、残り6つのプランと新たに提案された「現行通りの交通規制」について意見交換が行われました。

各プランの評価結果については、「私の判定」結果をご覧ください。

今回の専門部会では、8つあるプランを3つ程度に絞込みを行い、引き続きワークショップで詳細な検討を行う予定です。

また、今後は交通規制(ソフト)と併せて車の速度を抑制するための方策、施設(ハード)について検討を行い総合的な計画案の策定を進めていきます。

その他の意見として、委員の方から何とか建築・開発行為が生じたときに、道路後退の積極的な指導が出来ないかとの意見や、市が積極的に取り組むものとして位置付けたものについても、次年度を待たずに早急な対応が出来ないかとの意見がありました。

#### 第 13 回今小路通り歩行者尊重道路専門部会次第

1. 報告・確認事項
  - ア. 配布資料の確認
  - イ. 第 12 回専門部会議事録の確認
2. ワークショップ ~ 第 11 回 ~  
整備プランの策定について (第 5 回)  
前回のおさらい ~ 集計結果の総括 ~  
提案事項に対する考察結果について  
整備プランの検討 ~ 全体会議 ~
3. 本日のまとめ
4. その他  
第 14 回専門部会の日程等について



整備プランの検討シート「私の判定」  
結果

「私の判定」は、提案されたプランが次の7つの計画課題を解決出来るかを、・×で表したものです。

計画課題

全体的に車両の動線が不適切である。車両の動線は適切か（特に若宮大路との出入りは確保されているか。）

計画課題

鉄の井付近で歩行者と車、車相互が錯綜している状況を改善出来るか。

計画課題

区間1で、歩行者と車、車相互が錯綜している状況を改善出来るか。

計画課題

扇ガ谷踏切付近で、車両が並ぶと安心して歩行できる場所が無い。また、扇ガ谷へ向う車両が錯綜している。その状況を改善出来るか。

計画課題

扇ガ谷踏切から小町踏切の間は道路幅員が狭く安心して歩行できる空間が無い。その状況を改善出来るか。

計画課題

区間3と区間5は、既設歩道が狭いため十分な歩行空間が無い。その状況を改善出来るか。

計画課題

区間6は歩道が無いため歩行者が安心して歩行できる空間が無い。その状況を改善出来るか。

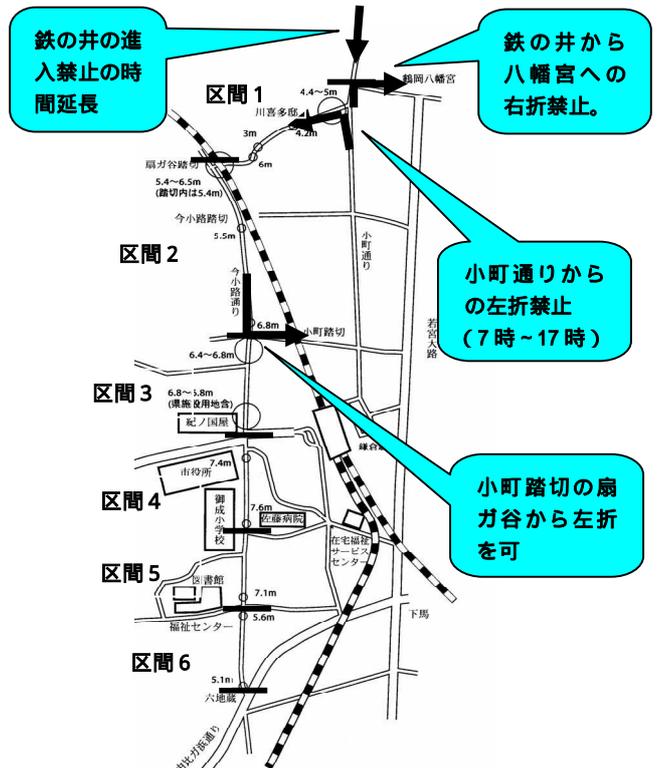
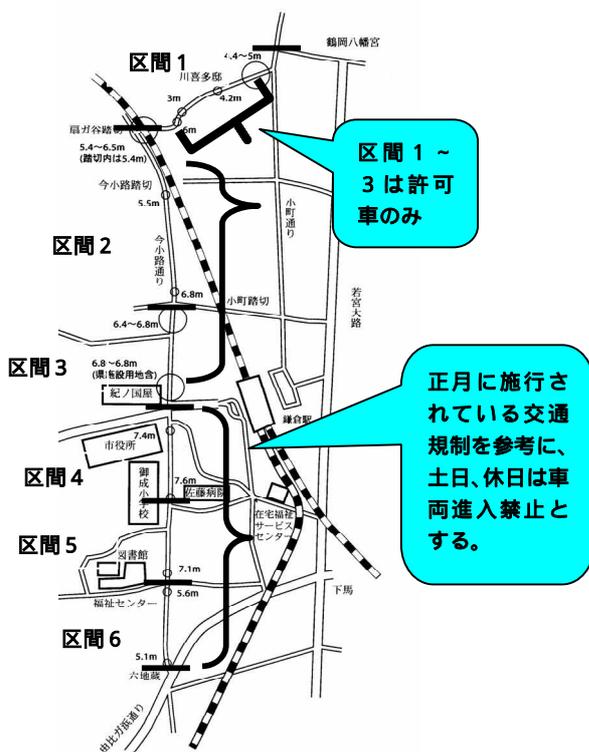
(注) 計画課題 は、速度規制に関する事項ですので判定していません。

<プラン1> 正月に施行されている交通規制を参考に、土日、休日は車両進入禁止とする。

8	<ul style="list-style-type: none"> <li>平日は別に考える。正月の規制に近い方法。地元住民の許可制又はコミュニティーバス等高齢者に対する配慮が必要。</li> <li>土日、休日は解決。但し、正月同様、鎌倉全体でなければ意味がない。</li> <li>全市内で行うなら可。</li> <li>実施してみたいが、取締りが大変だと思われるので、地元の車しか入りたくないような工夫が必要と思う。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>面の進入禁止を考えると実効がないと思われる。</li> <li>生活道路なので「土日、休日だけ」は反対。住民の安全を考えるべき。土日、休日は外部の人が多い。</li> </ul>
× 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉全体をしなくては無理なのでは？</li> <li>平日の解決にならない。</li> </ul>

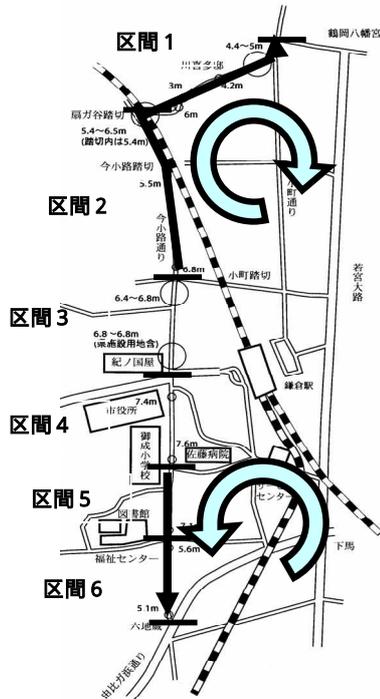
<プラン2> 鉄の井から八幡宮への右折禁止により交通量を削減する。(併せて、小町踏切の扇ガ谷から左折を可とする。)小町通りからの左折禁止(7時~17時)鉄の井の進入禁止の時間延長(7時~18時)

5	<ul style="list-style-type: none"> <li>は反対。 は賛成。</li> <li>×、</li> <li>はよい。</li> </ul>
× 11	<ul style="list-style-type: none"> <li>小町踏切の若宮大路側が混雑すると思われる。</li> <li>現状維持か方法がないのでは？ の時間延長はしたほうがよい。</li> <li>は反対。効果なし。小町踏切の扇ガ谷からの左折は危険で反対。 はよい。</li> </ul>
未記入	<ul style="list-style-type: none"> <li>は反対。 は話題になっていない。 はどちらともいえない。</li> </ul>



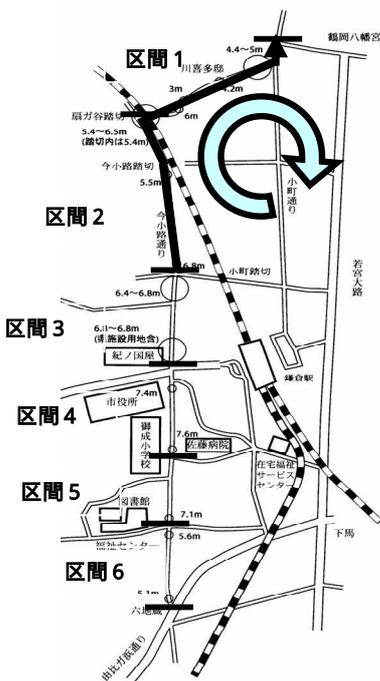
<プラン3 - A> 今小路通り 鉄の井、御成小学校  
六地藏方向の終日一方通行とし、歩行空間を拡充する。

	11	・賛成。是非このプランで行きたい。救済案は別途考える ・鉄の井の出口、右折をスムーズにする方法がないか？
	6	
×	1	



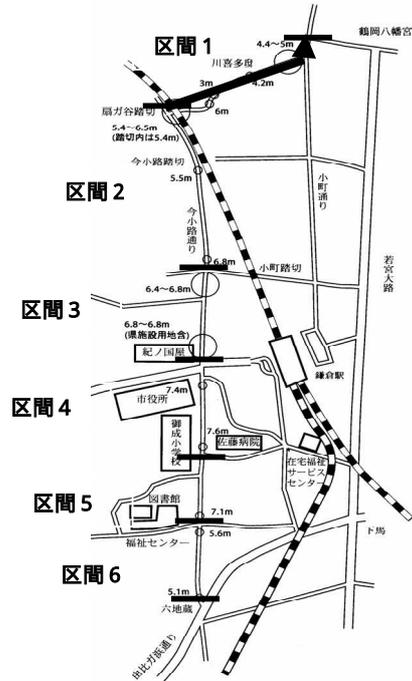
<プラン3 - C> 今小路通り 鉄の井方向の終日一方通行とし歩行空間を拡充する。

	3	
	8	
×	7	・扇ガ谷付近で歩行者への危険が増える。



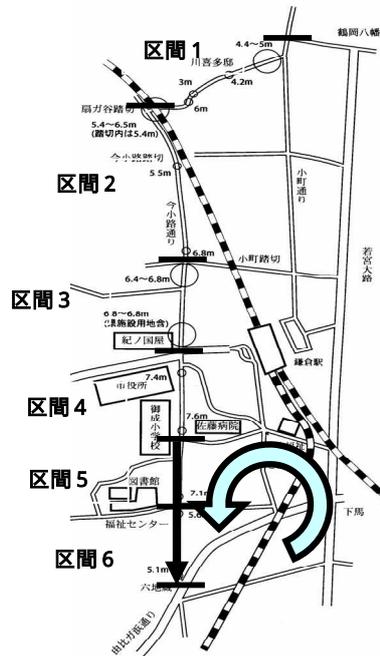
<プラン3 - B> 寿福寺から鉄の井を東向きの一方向通行にする。

	10	・川喜多邸前の交通整理は解決。
	5	・3 - Aに賛成なので、その一部である3 - Bにも基本的には賛成だが、課題の全ては解決できない。
×	3	



<プラン3 - D> 御成小学校 六地藏方向までの一方通行の時間延長。

	5	・この区域は改善される。
	8	・ライジングボラード等により適宜歩道を確保(車道を狭めること)が出来るとしたら、3 - A、3 - Bが否決された場合にのみ採用の価値あり。 ・3 - Aに賛成なので、その一部である3 - Dにも基本的には賛成。ただし、全課題は解決できない。
×	5	

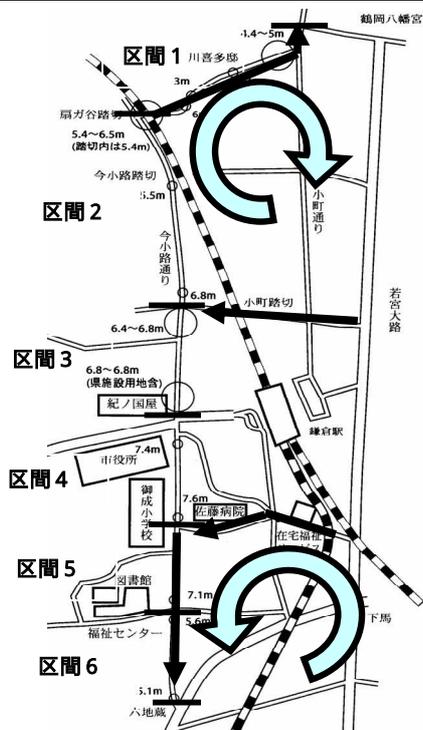


<プラン3-E> 寿福寺 鉄ノ井、若宮大路 小町踏切、御成小学校 六地藏方向の終日一方通行とする。鉄の井からはバイク進入禁止今小路通りへは、中型トラックの進入禁止。

9	・終日一方通行、中型トラックの進入禁止にも賛成。3-Aより扇ガ谷住民に優しいかもしれない。 ・全般的な解決になると思う。
6	・バイク、中型トラックの進入禁止は問題が多いので別途検討。3-Aよりは劣るも代替案として検討の余地あり。
×	3

<プラン4> 特区として車の速度制限(20 km/h)にする。

11	・道路全体をカラー舗装し、特区として視覚的にも強調。ハンブも設置。他の規制と併用すべき。 ・30 km/h規制を守らせる方策を考えるべき。
4	・他の案との合わせ案であるなら良い。20 km/hにこだわらないが、25~30 km/hでも特区に出来れば良い。しかし、一方通行として歩車道分離の原則の上で採用する。
×	3



<プラン5> 現行どおりの交通規

6	
5	・平日に限って考えれば、現行どおりでも良いのかもしれない。もちろん道路構造を変える。
×	7

- \* ・ ・ × は次の意味です  
は解決できる。  
はどちらともいえない。  
× は解決できない。
- \* 数字は投票数です。

特区は、産業の活性化から教育、福祉に至るまで、地方自治体が抱える様々な課題の解決手段として利用されています。その中でも、「街づくり」は地域の特性やニーズといった点から、特区制度の活用に適した分野といわれています。

そこでは、地方自治体や民間事業者などから、自発的なアイデアにより、地域を限定して、その地域の特性に合わせて規制を行うことにより、地域を活性化させようとするものです。

私達は法律などの規制により、安心して暮らすことが出来ますが、何か新しいことを始めようとしても、規制の中には世の中の実態に合わなくなっているものもありますし、規制が妨げとなってしまうこともありません。

### 編集後記

構造改革特別区域(特区)制度とは、平成14年6月経済財政運営と構造改革に関する基本方針2002において設けられた制度です。

## 専門部会への意見募集

「今小路通り歩行者尊重道路専門部会」では、整備計画について皆様からのご意見を募集しています。

「今小路通り歩行者尊重道路専門部会」事務局(交通政策課)まで、ご意見をお寄せください。

TEL : 0467-23-3000 (内線2511)

FAX : 0467-23-5820

E-mail koutsu@city.kamakura.kanagawa.jp